

スマモバメール利用規約

スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「当社」といいます。）は、スマモバメール（以下「本メールサービス」といいます。）に関する利用規約（以下「本規約」といいます。）を以下の通り定め、本規約に同意する「Smart Mobile Phone スマモバデータ専用プラン」または「Smart Mobile Phone スマモバ音声通話付きプラン」（以下「回線契約」といいます。）の利用者（以下「利用者」といいます。）に対し、本メールサービスを提供します。

第1条（適用）

1. 本契約は、利用者が本規約を本メールサービスの利用契約の内容とすること、かつ本規約での取引に同意するものとし、利用者と当社との間における一切の関係について適用されるものとしします。
2. 当社が本メールサービスを提供または運営するために開設する Web サイト、アプリケーション上において随時掲載する規約、注意事項等は、本規約の一部を構成するものとしします。
3. 本規約は、Smart Mobile Phone 利用規約（データ専用 SIM カード版）または Smart Mobile Phone 利用規約（音声通話機能付 SIM カード版）（併せて、以下「スマモバ規約」といいます。）の一部を構成し、スマモバ規約が適用されるものとし、本規約に規定がない事項は、スマモバ規約が適用されるものとしします。なお、本規約とスマモバ規約との間に矛盾が生じた場合、本規約がスマモバ規約に優先して適用されるものとしします。

第2条（本メールサービスの概要）

本メールサービスは、パソコン、スマートフォン等のマルチデバイスで電子メールの送受信及び閲覧が行えるサービスです。

第3条（基本使用料）

1. 基本使用料は、月額 100 円（税別）としします。
2. 利用者は、本メールサービスの基本使用料は、所定の支払期日までに支払うものとしします。

第4条（基本仕様及び利用開始について）

1. 本メールサービスの基本的なサービス仕様、内容（以下「基本仕様」といいます。）は以下のとおりです。
 - (1) 当社は、当社所定の方法により、利用者に対し、本メールサービスの利用に必要な電子メールアドレス（以下「スマモバメールアドレス」といいます。）を付与します。

当社が付与するスマモバメールアドレスは、Smart Mobile Phone（スマモバ）通信サービス1契約につき1アドレスとなります。

- (2) スマモバメールアドレスは、「×××@mail.smamoba.jp」となります。×××は任意な文字列が設定できます（但し、他の利用者に付与済のメールアドレスと重複した設定は行えません）。
 - (3) 本メールを閲覧する機能（閲覧機能）は、本メールサービスでは提供しません。利用者自身が用意するメールクライアントの機能を利用して提供されます。閲覧機能の対応端末は、メールクライアントの機能に依存します。
 - (4) メールクライアントを用いてメールを閲覧する場合には、アカウント名及びパスワードを利用して利用者本人かどうかの認証を行います。利用者は、当社所定の方法によりアカウントとパスワードの設定を行う必要があります。
 - (5) スマモバメールアドレス及びパスワードの管理は利用者自身の責任において実施してください。利用者は、スマモバメールアドレスを第三者に使用させ、またはパスワードを第三者に開示してはいけません。当社は、スマモバメールサービスが利用された場合、利用者本人が利用したものとみなします。当社は、スマモバメールアドレス及びパスワードの不正利用等によって、利用者が生じた損害について一切の責任を負いません。
 - (6) 当社は、スマモバメールアドレスの不正利用が発覚する等やむを得ない理由がある場合、利用者に同意の上でスマモバメールアドレスを変更することがあります。
 - (7) メールボックスのデータ容量は最大1GBとなります。
2. 利用者が、本規約に同意の上、スマモバメールアドレス及びパスワードの設定を完了した時点をもって、当社と利用者との間で、本メールサービスの利用に関する契約が成立します。

第5条（ウイルスチェックについて）

本メールサービスでは、ウイルス対策についてさまざまな取り組みを行っております。

利用者は、本メールサービスのご利用にあたり、利用者への事前の通知なしに当社が以下の措置を講じることについて同意するものとします。

- (1) ウイルス定義ファイルは常に最新へ更新されます。
- (2) 圧縮されたパスワード付きファイルなどのチェックができないファイルが添付されている場合はメール件名の前に「***UNCHECKED***」という文字列が付与されます。
- (3) 送信・受信されたメールにてウイルス除去した場合は、除去したことを受信元アドレスへ通知します。なお、ウイルス検出されたメール内容（本文）は送信・受信ともに行われません。
- (4) 受信（mx）送信（smtp）転送（forward）にて適用されます。転送につきましては、受信（mx）してから転送（forward）しますので、受信時に除去されます。但し、bzip2

形式、パスワード設定の圧縮ファイルはウイルスチェック対象外となります。

第6条 (迷惑メールの送信禁止等)

当社は、本メールサービスを利用して迷惑メールを送信することを禁止しております。本メールサービスでは、本メールサービスを利用して迷惑メールが送信されることを防止するため、短時間に大量のメールを送信したり、同じ内容のメールを大量送信したりすることなどを禁止しています。利用者は、スマホメールのご利用にあたり、当社が利用者への通知なしに以下の措置を講じることについて同意するものとします。

- (1) 本メールサービスから送信されるメールについて、当該送信のために当社のサーバーにアクセスした際の接続元サーバーIPアドレス（以下「接続元サーバーIPアドレス」といいます。）及び送信元メールアドレスを機械的に判別します。当社は、特定の接続元サーバーIPアドレス若しくは送信元メールアドレスから当社が定める基準を超えて一定期間に大量にメールが送信された場合、または、当社が認識している、迷惑メールの送信に利用されている接続元サーバーIPアドレス若しくは送信元メールアドレスからのメール送信の場合、当該接続元サーバーIPアドレスまたは送信元メールアドレスから送信されたメールについて、送信を停止したり、配信を遅らせたり、一時的に若しくは無期限で当該送信にかかるスマホメールアドレスでの本メールサービスの利用を停止し、当該スマホメールアドレスにかかるメールボックスに保存されているデータを削除し、または当該送信にかかるスマホメールアドレスの削除をしたりするなど、当社が適切と判断する措置を講じます。また、本メールサービスから送信されるメールについて、送信元メールアドレスが空欄になっているなど標準の形式を備えていない、若しくは送信元メールアドレスが改ざんされているなど、迷惑メールに特徴的であると一般的に認識される形式の送信元メールアドレスに関して、同様の措置を講じることがあります。

第7条 (利用中止)

当社は、次の場合には、本メールサービスの全部または一部の利用を中止することがあります。

- (1) 当社または本メールサービス運営協力会社である GMO インターネット株式会社（以下「GMO」といいます。）の電気通信設備、その他本メールサービスを提供するために必要な設備の保守上または工事上やむを得ないとき
- (2) スマホ規約に規定する通信利用の制限等があったとき
- (3) 当社の責によらない事由により、本メールサービスを継続的に提供することが困難となったとき
- (4) その他、当社が本メールサービスの利用を中止することが望ましいと判断したとき

第 8 条 (利用停止と利用終了)

当社は、利用者が第 11 条 (禁止事項) に定める事項のいずれかに該当した場合は、本メールサービスの提供を停止、または終了することができるものとします。

第 9 条 (回線契約終了後の利用について)

当社と利用者間での回線契約が終了した場合、自動的に、本メールサービスの利用に関する契約も終了となります。以後、スマホメールアドレスの利用を継続することはできません。

第 10 条 (本メールサービス提供の終了)

1. 当社は、本メールサービスを継続的かつ安定的に提供することが著しく困難な場合は、本メールサービスの全部または一部の提供を終了することができるものとします。
2. 前項の規定により、当社が本メールサービスの提供を終了する場合は、当社ホームページ等により予め掲示、または利用者の電子メールアドレス宛に予め通知を行います。但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
3. 第 1 項により本メールサービスの提供が終了する場合、スマホメールアドレスとスマホメールアドレスを用いた送受信データは削除されます。

第 11 条 (禁止事項)

利用者は、本メールサービスを利用するにあたり、以下の各号の行為を行わないものとします。

- (1) 有償、無償を問わず、営業活動、営利を目的とした利用、付加価値サービスの提供またはその準備を目的とした行為
- (2) 当社または第三者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害、または侵害するおそれのある行為
- (3) 当社または第三者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害、または侵害するおそれのある行為
- (4) 当社または第三者を不当に差別若しくは誹謗中傷、侮辱、不当な差別を助長しまたはその名誉若しくは信用を毀損する行為、または不利益を与える行為
- (5) 犯罪に結びつく行為、または結びつくおそれの高い行為
- (6) わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待に相当する画像、映像、音声若しくは文書等を送信する行為
- (7) 当社または GMO の設備の蓄積データを不正に書き換える行為、または消去する行為
- (8) 第三者になりすまして電子メールを送信する行為
- (9) コンピュータウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信する行為
- (10) 無断で第三者に広告、宣伝若しくは勧誘等の電子メールを送信する行為、または社

会通念上第三者に嫌悪感を抱かせる、若しくはそのおそれのある電子メールを送信する行為

- (11) 当社、GMO または第三者の電気通信設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為
- (12) 法令または公序良俗に反する行為
- (13) 本メールサービス及び当社の事業の運営に支障を来すおそれのある行為
- (14) 前各号に該当する恐れのある行為、またはこれに類する行為

第 12 条 (免責事項)

1. 利用者は、本メールサービスを本規約に従い、自己の判断と責任で利用するものとします。
2. 当社は、利用者が電子メールの送受信や添付ファイルのダウンロード等によって、利用者のパソコン及び周辺機器、スマートフォン、タブレット端末等の通信機器、通信回線その他の電子機器、または設備及び利用者の蓄積データに損害が発生した場合であっても、一切の責任を負いません。
3. 当社は、本メールサービスの正確性、完全性、有用性等について、一切の保証を行いません。
4. 利用者が本メールサービスの利用により第三者に対し損害を与えた場合、利用者は、自己の責任でこれを解決し、当社にいかなる責任も負担させないものとします。
5. 当社は、本規約及びスマモバ規約の規定によって伴い生じる利用者の被害について、一切の責任を負いません。

第 13 条 (本規約の取り扱い)

1. 本メールサービスに関してスマモバ規約と本規約の内容が異なる場合は、本規約の内容が優先して適用されるものとします。
2. 当社は、事前の予告なく本規約の内容を変更することがあります。
3. 変更後の本規約は、当社ホームページに掲示された時点より、効力を生じるものとします。

以上

制定日：平成 29 年 2 月 1 日